

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：4/16～2/15 10か月間 下段：《 2/1～2/15 10日間 》

①対応件数 延べ11,636件（1日平均52件）
 《 385件（1日平均39件） 》

*うち、窓口5,362件(46%)、電話5,348件(46%)、メール111件(1%)、資料交付815件(7%)

《 窓口162件(42%)、電話103件(27%)、メール1件(0%)、資料交付119件(31%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ13,198件（1日平均59件）
 《 432件（1日平均43件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金 (資料交付含む)	1,865 (14%) 《180 (42%)》	5,790 (44%) 《327 (76%)》
	市:家賃等に対する助成など	3,190 (24%) 《142 (33%)》	
	国:持続化給付金、家賃支援給付金など	735 (6%) 《5 (1%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,137 (9%) 《6 (1%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	517 (4%) 《0 (0%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,424 (26%) 《3 (1%)》	3,493 (26%) 《26 (6%)》
	国:休業支援金・給付金	69 (0%) 《23 (5%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	241 (2%) 《4 (1%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	224 (2%) 《12 (3%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	824 (6%) 《3 (1%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、市営住宅関係など	972 (7%) 《54 (12%)》	
合計		13,198 (100%) 《432 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

③傾向や特徴

<事業者関連>

- ・ 2月上旬期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は327件(76%)で、相談区分の7割以上を占め、最も多くなっている。
- ・ 相談内容としては、県の時短要請に対する協力金に関するものが180件と最も多く、次いで、市の事業者向けの助成に関するものが142件となっている。
- ・ 県の時短要請に対する協力金の対象の申請方法や必要となる書類等に関する問い合わせが非常に多くあったほか、市の商業機能持続化補助金(家賃、テナント補助)に関する申請も多くあった。

<個人、労働者関連>

- ・ 当面の生活資金を確保するための緊急小口資金貸付などについては、12件であった。
- ・ 緊急小口資金貸付制度利用後の更なる支援策や国の休業支援金に関する相談も増加している。

<その他>

- ・ 県の時短要請に対する協力金(第4弾)の要件である「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー」の申請が増加した。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	北村 幸治
係長	前田 研治 担当 小椋 直
連絡先	電話(直通 0577-36-0024) (内線 2097)